

関西天文ハイキング (11)

国友鉄砲の里

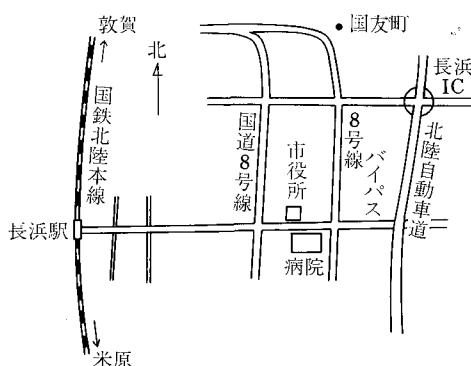
国友一貫斉（1778～1840）は、わが国最初のアマチュア天文家ともいわれる幕府御用の鉄砲鍛冶で、自作のグレゴリ式反射望遠鏡で生写した太陽黒点などが今も残っている。国鉄北陸線長浜駅から小野寺線のバスで約15分、国友口下車。或はタクシーで約10分、国友町に近づくと一貫斉跡の道案内が目につく。現当主は一貫斉から5代目の正和氏（理博、神戸大学教授）であるが、留守を親戚の国友英之丞氏（長瀬市国友町499、電話07496-2-1006）が守っておられるので、前もってお願ひすれば、望遠鏡など見学させてもらえるかもしれない。

なお長浜市には、木下藤吉郎時代の城や豊公園など古社寺も多く、近くの賤ヶ岳古戦場、彦根城など観光にはこと欠かない。

（日本流星研究会 蔡 保男）



国友一貫斉顕彰碑



◇ 11月の天文暦 ◇

日 時	記	事
6 5	下弦	
7 20	立冬	(太陽黄経 225°)
8 18	水星	東方最大離角
12 22	月	最近
12 23	朔	
19 4	水星	留
19 18	上弦	
22 18	小雪	(太陽黄経 240°)
23 11	土星	合
26 7	月	最遠
27 22	望	
29 7	水星	内合

